

事業名	後期高齢者、乳幼児等、障がい者及びひとり親家庭等の医療費給付事業	部局	健康福祉部	課・室	健康福祉政策課、健康増進課 国民健康保険室
		実施期間	S46 ~	E-mail	kenko-hukushi@pref.nagano.lg.jp kokuho@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)

総合的に展開する重点政策	4-3 医療・介護提供体制の充実 5-4 若者のライフデザインの希望実現
--------------	---

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○県民の高齢期における適切な医療の確保を図るため、後期高齢者医療制度の運営に要する経費について、所要額を負担し、制度の適切かつ円滑な運用を図っている。 ○少子化が進む中、子ども・子育て支援として、乳幼児等の医療費助成を行い、経済的負担を軽減することが求められている。また、障がい者やひとり親世帯を経済的に支援するため、医療費を助成し、福祉の向上を図ることが必要となっている。	30年度 補正後額	31,063,321 千円
		職員数	3.50 人

目指す姿
○高齢期における適切な医療を確保し、健康の保持と高齢者の福祉の増進を図る。
○乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図る。
(主な実施内容：後期高齢者医療給付費費負担金、福祉医療費給付事業補助金など)

事業 コスト	区分(単位:千円)	28年度	29年度	30補正後	指標及びその達成状況						
					No	成果指標	28年度末	29年度末	30年度		
予 算 額	前年度繰越										
	当初予算	30,258,725	31,613,086	31,065,332							
	補正予算	17,393	-1,093,354	-2,011							
	合計(A)	30,276,118	30,519,732	31,063,321							
	Aの 財源	一般財源	30,056,350	30,303,137	31,057,287						
		県債									
		国庫支出金	106,402	106,402							
		その他	113,366	110,193	6,034						
	決 算 額(B)	30,275,108	30,519,072								
	概 算 人 件 費	職員数(人)	3.00	3.00	3.50						
		概算人件費(C)	23,742	24,306	28,357						
	概算事業費(B(A)+C)		30,298,850	30,543,378	31,091,678						

成果指標 設定理由	
--------------	--

補正により取り組む 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢期における適切な医療を確保できるよう、療養の給付等に要する費用の一部を負担し、後期高齢者医療制度の安定的運営を支援していく。 ・引き続き、乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子の経済的負担を軽減し、福祉の向上を図る。
-------------------	--

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	30年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	30年度			
				(補正前)	(2月補正)	(補正後)	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療制度の運営に要する経費について、所要額を負担する。	2.00	26,675,592	-2,011	26,673,581	
2	福祉医療費給付事業	市町村が行う乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子に対する医療費自己負担分への助成に要する経費に対し、補助金を交付する。 ※平成30年8月診療分から子どもの医療費について現物給付方式を導入。	1.50	4,389,740	0	4,389,740	
合計				3.50	31,065,332	-2,011	31,063,321

事業改善シート附表

事業番号 05 01 02	事業名	後期高齢者、乳幼児等、障がい者及びひとり親家庭等の医療費給付事業				部局	健康福祉部		課・室	健康福祉政策課 健康増進課国民健康 保険室			<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検		備考 (H29事業 番号)
		細事業 No	細事業名	項目	実施 方法		30年度 実施 状況	28年度 当初 (千円)		29年度 当初 (千円)	30年度			県民協働事業改善	
				30年度 実施内容	30年度 実施内容 (実績)		要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	実施 年度				
1	後期高齢者医療給付事業	後期高齢者医療事務市町村支援事業	直接	市町村及び後期高齢者医療広域連合への技術的助言、担当者研修、事業年報作成、障害認定審査事務などの経費			1,038	920	836	836	0			050102	
1	後期高齢者医療給付事業	後期高齢者医療審査会	直接	後期高齢者医療の審査請求に係る審査を行う審査会を開催する経費			511	511	441	441	0			050102	
1	後期高齢者医療給付事業	後期高齢者医療給付費費負担金	負担金	後期高齢者医療広域連合が行う療養の給付等に要する費用の一部を負担 (負担率: 県1/12)			20,313,591	20,668,655	21,196,411	21,196,411	79,808			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療保険基盤安定事業負担金	負担金	低所得者や被用者保険の被扶養者であった者等の保健料軽減に要する費用の一部を負担 (負担率: 県3/4)			4,004,214	4,017,061	4,217,448	4,217,448	-173,479			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療高額医療費負担金	負担金	後期高齢者医療広域連合が負担する高額医療費 (レセプト1件当たり80万円を超える額) について、保険料で賅う部分に対して費用の一部を負担 (負担率: 県1/4)			1,120,479	1,241,266	1,252,009	1,252,009	94,073			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療財政安定化基金運営事業	交付金	—			0	1,000,000	0	0	0			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療財政安定化基金運営事業	貸付金	保険料不足や給付費増に対する貸付			3,500	0	0	0	0			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	後期高齢者医療財政安定化基金運営事業	積立金	県・国・後期高齢者広域連合による基金積立に対する拠出等			326,153	319,478	8,447	8,447	-2,413			050102	
1	後期高齢者医療給付事業費	医療費適正化計画策定経費	直接	(050601信州ACE (エース) プロジェクト推進事業へ移動)			—	—	—	—	—			050102	
2	福祉医療費給付事業	福祉医療費給付事業補助金	補助金	市町村が行う乳幼児等、障がい者、母子家庭の母子等及び父子家庭の父子に対する医療費自己負担分への助成に要する経費に対し、補助金を交付する。 ※平成30年8月診療分から子どもの医療費について現物給付方式を導入。			4,489,239	4,365,195	4,320,775	4,367,836	0			050102	
2	福祉医療費給付事業	国民健康保険特別会計繰出金	繰出金	中学校卒業までの子どもの医療費の現物給付化により生じる国民健康保険国庫負担金等の減額調整額相当額を国民健康保険特別会計に繰出			0	0	24,208	21,904	0			050102	
合 計							30,258,725	31,613,086	31,020,575	31,065,332	-2,011	0			